



平成20年6月27日

各位

会社名 株式会社 昂  
代表者名 代表取締役社長 西村道子  
(JASDAQコード 9778)  
問合せ先 経理部長 岩下敏明  
電話 099-227-9505

### 平成21年2月期 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年4月25日に公表いたしました平成21年2月期（平成20年3月1日～平成21年2月28日）の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成21年2月期業績予想数値の修正

(1) 中間期（平成20年3月1日～平成20年8月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	1,920	△84	△103	△83
今回修正予想 (B)	1,878	△77	△96	134
増減額 (B-A)	△42	7	6	217
増減率 (%)	△2.2	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年2月期中間期)	1,923	4	△14	△311

(2) 通期（平成20年3月1日～平成21年2月28日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	4,110	184	146	99
今回修正予想 (B)	4,054	182	143	276
増減額 (B-A)	△55	△2	△2	177
増減率 (%)	△1.3	△1.3	△1.9	179.2
(ご参考) 前期実績 (平成20年2月期)	4,137	388	344	61

## 2. 修正の理由

### (1) 中間期

当中間期におきましては、収益の大きなウェイトを占める中学部において新規入学者数が予想数値に未達となったことにより、生徒数が前年を下回り、売上高が当初予想に対し、2.2%のマイナスとなる見込みです。営業利益及び経常利益におきましては、上記の売上高減少の反面、賞与引当金繰入額等の減少により、当初予想に近い数値で推移する見込みです。当期純利益におきましては、6月に熊本市坪井の不動産を売却したため特別利益が83百万円発生したことで、それに伴う減損損失累計額の取崩により税務上の繰越欠損金に係る繰延税金資産を133百万円計上するため、当初予想に対し上記のとおり上方修正を行うものであります。

### (2) 通期

通期予想におきましては、上期未達生徒数を上乗せした生徒数の確保は厳しい状況であると予想されることから、売上高につきましては、当初予想を1.3%下方修正いたします。営業利益及び経常利益におきましては、主に中間期の修正理由及び上記売上高の減少要因はあるものの、営業利益182百万円、経常利益143百万円と、当初予想に近い数値で推移する見込みです。当期純利益におきましては、中間期の修正理由同様、上記のとおり上方修正を行うものであります。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものです。

実際の業績は、さまざまな要因により見通しと異なる結果となる場合があります。

以 上